

## 第2 令和元年度下半期歳入歳出予算の状況

### I 概 要

令和元年度上半期の財政状況につきましては、令和元年12月の「福岡県財政事情」で公表したところですが、今回は、令和元年度下半期の財政状況について説明いたします。

令和元年度の歳入歳出予算は、次のとおりです。

#### 令和元年度予算の対前年度比較

(単位：千円，%)

区 分	上半期予算額	下半期予算額	令和元年度 最終予算額(A)	平成30年度 最終予算額(B)	比 較	
					(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
一般会計	1,896,052,535	8,877,253	1,904,929,788	1,893,144,839	11,784,949	100.6
特別会計	953,468,772	7,574,359	961,043,131	992,111,543	△ 31,068,412	96.9
計	2,849,521,307	16,451,612	2,865,972,919	2,885,256,382	△ 19,283,463	99.3

(注) 上半期予算額及び平成30年度最終予算額には、繰越明許費繰越額及び事故繰越額を含む。

令和元年度上半期予算額は、一般会計1兆8,960億5,254万円、特別会計9,534億6,877万円でしたが、下半期において、予算の補正を3回行った結果、前年度からの繰越事業を含めた最終予算額は、一般会計1兆9,049億2,979万円、特別会計9,610億4,313万円となり、前年度の最終予算額に比べ、一般会計で117億8,495万円0.6%の増、特別会計310億6,841万円3.1%の減となりました。

なお、下半期における補正予算は、9月、12月、2月の各定例県議会に提案し、議決のうえ成立したものです。

9月補正予算では、令和元年7月大雨及び令和元年8月大雨で被災した農林漁業者の支援、公共土木施設等の復旧並びに地域活性化等に要する経費を措置しました。

12月補正予算では、安全・安心の確保及び福祉の充実に要する経費を措置するとともに、人事委員会の勧告に基づく給与改定に要する経費を措置しました。

2月補正予算では、国の補正予算関連経費並びに新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急対応策を踏まえた、本県における感染拡大の防止及び各種課題への対処に要する経費を追加するとともに、令和元年度の最終補正予算として、年度内に措置する必要がある経費について補正を行いました。

II 一般会計  
(1) 歳入予算

令和元年度下半期における補正予算の状況は、次のとおりです。

令和元年度一般会計歳入予算

(単位：千円，%)

区 分	上半期予算額 (A)	9月補正 (追加提案含む)	12月補正	2月補正 (追加提案含む)	下半期予算額 (B)	最終予算額 (A) + (B)	構成比
1. 県 税	630,843,687	0	0	△ 10,843,872	△ 10,843,872	619,999,815	32.6
2. 地方消費税金 清算金	190,493,710	0	0	△ 16,301,260	△ 16,301,260	174,192,450	9.1
3. 地方譲与税	93,633,755	0	0	△ 8,848,863	△ 8,848,863	84,784,892	4.5
4. 地方特例 交付金	7,415,101	0	0	58,995	58,995	7,474,096	0.4
5. 地方交付税	239,029,406	0	309,378	6,602,427	6,911,805	245,941,211	12.9
6. 交通安全対策 特別交付金	1,362,130	0	0	0	0	1,362,130	0.1
7. 分担金及び 負担金	7,945,659	0	0	99,939	99,939	8,045,598	0.4
8. 使用料及び 手数料	17,905,951	0	0	△ 448,525	△ 448,525	17,457,426	0.9
9. 国庫支出金	258,449,272	649,066	167,734	2,487,343	3,304,143	261,753,415	13.7
10. 財産収入	2,611,920	0	0	25,637	25,637	2,637,557	0.1
11. 寄附金	54,931	0	0	△ 35,681	△ 35,681	19,250	0.0
12. 繰入金	17,671,256	0	0	3,084,424	3,084,424	20,755,680	1.1
13. 繰越金	36,677,360	1,074,474	1,040,699	0	2,115,173	38,792,533	2.0
14. 諸収入	138,641,352	0	0	△ 4,447,516	△ 4,447,516	134,193,836	7.1
15. 県 債	253,317,045	4,136,900	159,200	29,830,589	34,126,689	287,443,734	15.1
16. 市町村たばこ税 県交付金	0	0	0	76,165	76,165	76,165	0.0
合 計	1,896,052,535	5,860,440	1,677,011	1,339,802	8,877,253	1,904,929,788	100.0

(注) 上半期予算額には、繰越明許費繰越額及び事故繰越額を含む。

### 令和元年度一般会計歳入予算の対前年度比較

(単位：千円, %)

区 分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	最終予算額(A)	構成比	最終予算額(B)	構成比	(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
1. 県 税	619,999,815	32.6	625,010,170	33.0	△ 5,010,355	99.2
2. 地方消費税清算金	174,192,450	9.1	178,231,144	9.4	△ 4,038,694	97.7
3. 地方譲与税	84,784,892	4.5	87,714,658	4.6	△ 2,929,766	96.7
4. 地方特例交付金	7,474,096	0.4	1,809,219	0.1	5,664,877	413.1
5. 地方交付税	245,941,211	12.9	246,984,563	13.1	△ 1,043,352	99.6
6. 交通安全対策特別交付金	1,362,130	0.1	1,592,728	0.1	△ 230,598	85.5
7. 分担金及び負担金	8,045,598	0.4	8,881,051	0.5	△ 835,453	90.6
8. 使用料及び手数料	17,457,426	0.9	17,353,171	0.9	104,255	100.6
9. 国庫支出金	261,753,415	13.7	248,322,020	13.1	13,431,395	105.4
10. 財産収入	2,637,557	0.1	2,654,779	0.1	△ 17,222	99.4
11. 寄附金	19,250	0.0	32,861	0.0	△ 13,611	58.6
12. 繰入金	20,755,680	1.1	19,463,998	1.0	1,291,682	106.6
13. 繰越金	38,792,533	2.0	41,105,593	2.2	△ 2,313,060	94.4
14. 諸収入	134,193,836	7.1	134,428,628	7.1	△ 234,792	99.8
15. 県債	287,443,734	15.1	279,551,374	14.8	7,892,360	102.8
16. 市町村たばこ税金 県交付金	76,165	0.0	8,882	0.0	67,283	857.5
合 計	1,904,929,788	100.0	1,893,144,839	100.0	11,784,949	100.6

その主な内容は、次のとおりです。

○県 税

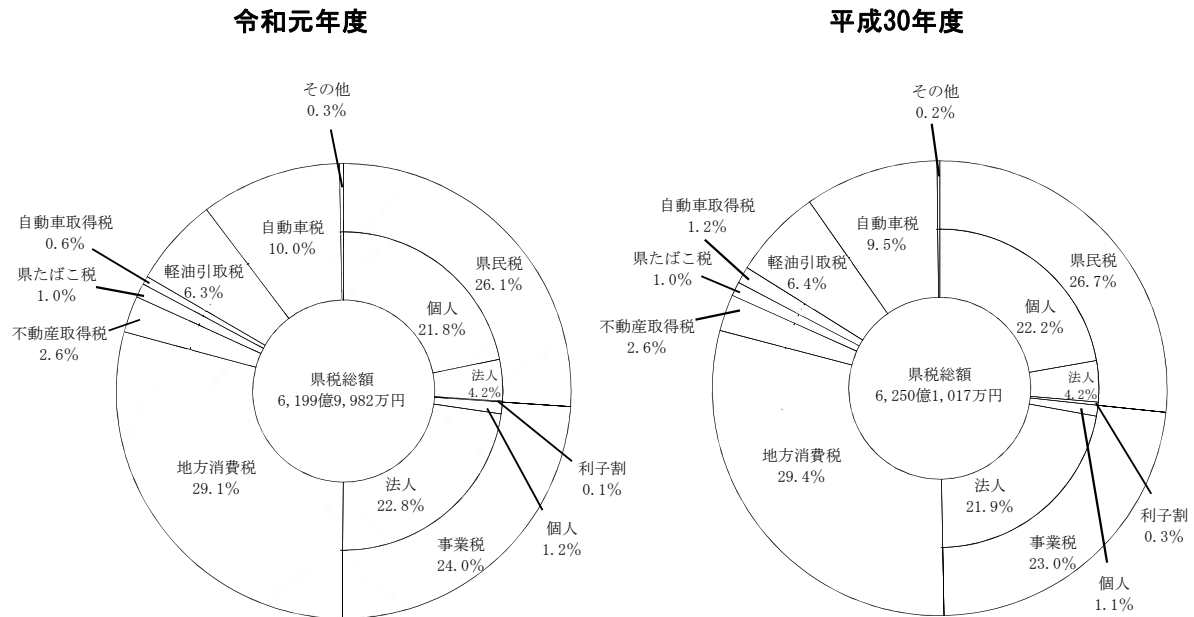
県税は、前年度より50億1,036万円減少し、最終予算は6,199億9,982万円となり、歳入予算総額の32.6%を占めています。これを税目別に前年度と比較すると、次のとおりです。

令和元年度県税予算状況

(単位：千円，%)

区 分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	最終予算額(A)	構成比	最終予算額(B)	構成比	(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
県 民 税	162,049,610	26.1	166,628,283	26.7	△ 4,578,673	97.3
個 人 法 人 利 子 割 事 業 税	135,512,859	21.8	138,560,075	22.2	△ 3,047,216	97.8
個 人 法 人 地 方 消 費 税	25,778,892	4.2	26,304,310	4.2	△ 525,418	98.0
譲 渡 割 貨 物 割	757,859	0.1	1,763,898	0.3	△ 1,006,039	43.0
不 動 産 取 得 税	148,869,195	24.0	143,570,029	23.0	5,299,166	103.7
県 た ば こ 税	7,233,608	1.2	7,064,662	1.1	168,946	102.4
ゴ ル フ 場 利 用 税	141,635,587	22.8	136,505,367	21.9	5,130,220	103.8
自 動 車 取 得 税	180,655,677	29.1	183,537,748	29.4	△ 2,882,071	98.4
軽 油 引 取 税	120,488,214	19.4	122,748,782	19.7	△ 2,260,568	98.2
自 動 車 税	60,167,463	9.7	60,788,966	9.7	△ 621,503	99.0
鉦 区 税	16,098,402	2.6	16,522,324	2.6	△ 423,922	97.4
( 普 通 税 計 )	6,066,242	1.0	6,112,973	1.0	△ 46,731	99.2
狩 猟 税	1,028,087	0.2	981,168	0.1	46,919	104.8
産 業 廃 棄 物 税	3,993,384	0.6	7,670,792	1.2	△ 3,677,408	52.1
( 目 的 税 計 )	39,252,892	6.3	40,054,977	6.4	△ 802,085	98.0
合 計	61,760,826	10.0	59,732,351	9.5	2,028,475	103.4
	4,519	0.0	4,586	0.0	△ 67	98.5
	619,778,834	99.9	624,815,231	99.9	△ 5,036,397	99.2
	18,282	0.0	18,783	0.0	△ 501	97.3
	202,699	0.1	176,156	0.1	26,543	115.1
	220,981	0.1	194,939	0.1	26,042	113.4
合 計	619,999,815	100.0	625,010,170	100.0	△ 5,010,355	99.2

## 県税の構成状況



### ○地方交付税

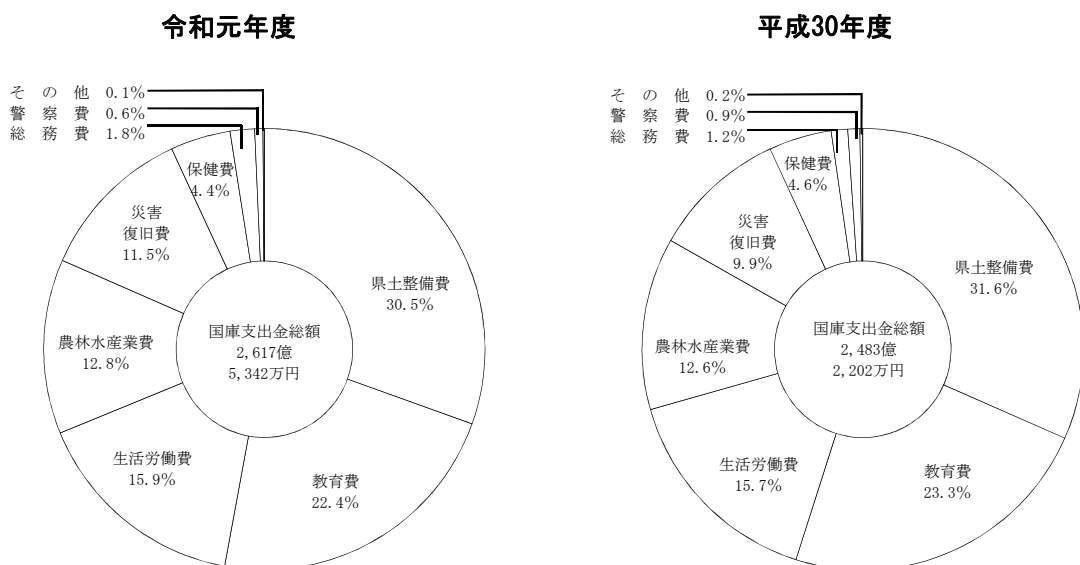
地方交付税は、前年度より10億4,335万円減少し、最終予算は2,459億4,121万円となり、歳入予算総額の12.9%を占めています。その内訳は、普通交付税2,419億4,121万円、特別交付税40億円です。

### ○国庫支出金

国庫支出金は、前年度より134億3,140万円増加し、最終予算は2,617億5,342万円となり、歳入予算総額の13.7%を占めています。

目的別構成を前年度と比較すると、次のとおりです。

## 国庫支出金の目的別構成状況

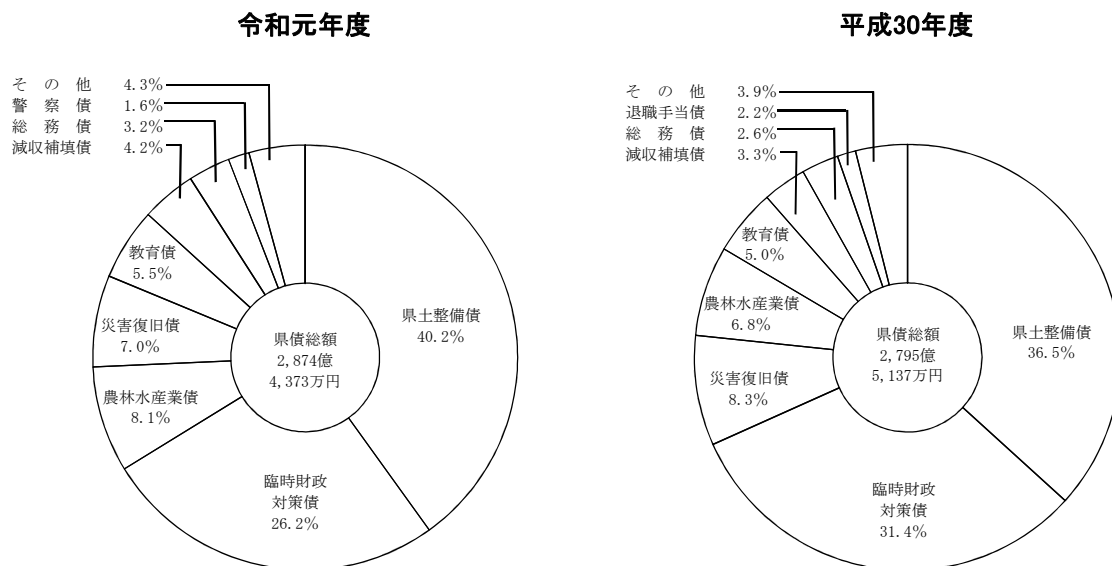


○県 債

県債は、前年度より78億9,236万円増加し、最終予算は2,874億4,373万円となり、歳入予算総額の15.1%を占めています。

目的別構成を前年度と比較すると、次のとおりです。

県債の目的別構成状況



(2) 歳出予算

令和元年度下半期における補正予算の状況は、次のとおりです。

令和元年度一般会計歳出予算

(単位：千円，%)

区 分	上半期予算額 (A)	9月補正 (追加提案含む)	12月補正	2月補正 (追加提案含む)	下半期予算額 (B)	最終予算額 (A) + (B)	構成比
1. 議会費	3,058,295	0	7,049	△ 50,165	△ 43,116	3,015,179	0.2
2. 総務費	62,559,864	68,190	44,001	518,148	630,339	63,190,203	3.3
3. 保健費	228,329,890	42,094	30,114	△ 3,563,400	△ 3,491,192	224,838,698	11.8
4. 環境費	3,486,551	9,495	3,972	△ 381,870	△ 368,403	3,118,148	0.2
5. 生活労働費	162,278,157	0	38,532	6,135,154	6,173,686	168,451,843	8.8
6. 農林水産業費	79,870,913	1,314,858	89,704	5,916,277	7,320,839	87,191,752	4.6
7. 商工費	121,108,626	0	10,505	△ 593,863	△ 583,358	120,525,268	6.3
8. 県土整備費	223,347,113	3,094,327	222,693	15,358,112	18,675,132	242,022,245	12.7
9. 警察費	128,883,285	0	442,255	△ 150,288	291,967	129,175,252	6.8
10. 教育費	312,094,126	0	788,186	△ 1,397,804	△ 609,618	311,484,508	16.4

11. 災害復旧費	59,754,509	1,331,476	0	△ 9,177,078	△ 7,845,602	51,908,907	2.7
12. 公債費	221,814,353	0	0	△ 504,227	△ 504,227	221,310,126	11.6
13. 諸支出金	289,266,853	0	0	△ 10,769,194	△ 10,769,194	278,497,659	14.6
14. 予備費	200,000	0	0	0	0	200,000	0.0
合計	1,896,052,535	5,860,440	1,677,011	1,339,802	8,877,253	1,904,929,788	100.0

(注) 上半期予算額には、繰越明許費繰越額及び事故繰越額を含む。

### 令和元年度一般会計歳出予算の対前年度比較

(単位：千円，%)

区 分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	最終予算額(A)	構成比	最終予算額(B)	構成比	(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
1. 議会費	3,015,179	0.2	2,895,542	0.2	119,637	104.1
2. 総務費	63,190,203	3.3	63,261,886	3.3	△ 71,683	99.9
3. 保健費	224,838,698	11.8	221,395,515	11.7	3,443,183	101.6
4. 環境費	3,118,148	0.2	2,790,572	0.1	327,576	111.7
5. 生活労働費	168,451,843	8.8	158,410,024	8.4	10,041,819	106.3
6. 農林水産業費	87,191,752	4.6	84,294,778	4.5	2,896,974	103.4
7. 商工費	120,525,268	6.3	121,046,503	6.4	△ 521,235	99.6
8. 県土整備費	242,022,245	12.7	235,542,612	12.4	6,479,633	102.8
9. 警察費	129,175,252	6.8	128,716,052	6.8	459,200	100.4
10. 教育費	311,484,508	16.4	308,496,225	16.3	2,988,283	101.0
11. 災害復旧費	51,908,907	2.7	49,079,186	2.6	2,829,721	105.8
12. 公債費	221,310,126	11.6	219,687,004	11.6	1,623,122	100.7
13. 諸支出金	278,497,659	14.6	297,328,940	15.7	△ 18,831,281	93.7
14. 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	0	100.0
合計	1,904,929,788	100.0	1,893,144,839	100.0	11,784,949	100.6

その主な内容は、次のとおりです。

#### ○総務費

下半期の補正額は、6億3,034万円の増で、最終予算額は、631億9,020万円となり、歳出予算総額の3.3%を占めています。これを前年度と比較すると、7,168万円、0.1%の減となっていますが、この主なものは、空港整備事業費負担金の減によるものです。

#### ○保健費

下半期の補正額は、34億9,119万円の減で、最終予算額は、2,248億3,870万円となり、歳出予算総額の11.8%を占めています。これを前年度と比較すると、34億4,318万円、1.6%の増となっていますが、この主なものは、介護給付費負担金及び後期高齢者医療負担金の増によるものです。

#### ○環境費

下半期の補正額は、3億6,840万円の減で、最終予算額は、31億1,815万円となり、歳出予算総額の0.2%を占めています。これを前年度と比較すると、3億2,758万円、11.7%の増となっていますが、この主なものは、災害時大気環境観測体制強化費の増によるものです。

#### ○生活労働費

下半期の補正額は、61億7,369万円の増で、最終予算額は、1,684億5,184万円となり、歳出予算総額の8.8%を占めています。これを前年度と比較すると、100億4,182万円、6.3%の増となっていますが、この主なものは、教育・保育給付費の増によるものです。

#### ○農林水産業費

下半期の補正額は、73億2,084万円の増で、最終予算額は、871億9,175万円となり、歳出予算総額の4.6%を占めています。これを前年度と比較すると、28億9,697万円、3.4%の増となっていますが、この主なものは、農林水産物輸出促進費及び農業水利施設保全対策事業費の増によるものです。

#### ○商工費

下半期の補正額は、5億8,336万円の減で、最終予算額は、1,205億2,527万円となり、歳出予算総額の6.3%を占めています。これを前年度と比較すると、5億2,124万円、0.4%の減となっていますが、この主なものは、戦略的企業立地推進事業費の減によるものです。

#### ○県土整備費

下半期の補正額は、186億7,513万円の増で、最終予算額は、2,420億2,225万円となり、歳出予算総額の12.7%を占めています。これを前年度と比較すると、64億7,963万円、2.8%の増となっていますが、この主なものは、河川災害復旧等関連緊急事業費の増によるものです。

#### ○警察費

下半期の補正額は、2億9,197万円の増で、最終予算額は、1,291億7,525万円となり、歳出予算総額の6.8%を占めています。これを前年度と比較すると、4億5,920万円、0.4%の増となっていますが、この主なものは、警察職員の人件費の増によるものです。

#### ○教育費

下半期の補正額は、6億962万円の減で、最終予算額は、3,114億8,451万円となり、歳出予算総額の16.4%を占めています。これを前年度と比較すると、29億8,828万円、1.0%の増となっていますが、この主なものは、私立幼稚園運営費補助金及び教職員の人件費の増によるものです。

#### ○災害復旧費

下半期の補正額は、78億4,560万円の減で、最終予算額は、519億891万円となり、歳出予算総額の2.7%を占めています。これを前年度と比較すると、28億2,972万円、5.8%の増となっていますが、この主なものは、河川等災害復旧費の増によるものです。



○公債費

下半期の補正額は、5億423万円の減で、最終予算額は、2,213億1,013万円となり、歳出予算総額の11.6%を占めています。これを前年度と比較すると、16億2,312万円、0.7%の増となっておりますが、この主なものは、県債元金償還金の増によるものです。

○諸支出金

下半期の補正額は、107億6,919万円の減で、最終予算額は、2,784億9,766万円となり、歳出予算総額の14.6%を占めています。これを前年度と比較すると、188億3,128万円、6.3%の減となっておりますが、この主なものは、地方消費税清算金の減によるものです。

最終予算を性質的に分類し、前年度と比較すると、次のとおりです。

令和元年度一般会計歳出予算対前年度比較

(単位：千円，%)

区 分		令和元年度		平成30年度		比 較	
		最終予算額(A)	構成比	最終予算額(A)	構成比	(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
義務的 経費	人件費	389,914,147	20.5	391,103,148	20.7	△ 1,189,001	99.7
	社会保障費	312,394,213	16.4	299,434,497	15.8	12,959,716	104.3
	公債費	222,453,746	11.7	219,283,494	11.6	3,170,252	101.4
	小計	924,762,106	48.6	909,821,139	48.1	14,940,967	101.6
投資的 経費	普通建設事業費	338,884,438	17.8	328,037,644	17.3	10,846,794	103.3
	災害復旧事業費	51,902,865	2.7	49,074,133	2.6	2,828,732	105.8
	小計	390,787,303	20.5	377,111,777	19.9	13,675,526	103.6
その他		589,380,379	30.9	606,211,924	32.0	△ 16,831,545	97.2
合 計		1,904,929,788	100.0	1,893,144,840	100.0	11,784,948	100.6

### Ⅲ 特別会計

令和元年度の特別会計は、地方自治法に基づき設置された15会計があります。これらの下半期における補正予算の内訳は、次のとおりです。

#### 令和元年度特別会計予算

(単位：千円)

会 計 名		上半期予算額 (A)	12月補正	2月補正	下半期予算額 (B)	最終予算額 (A) + (B)
普 通 会 計 に 属 す る 特 別 会 計	財 政 調 整 基 金	10,340	0	186	186	10,526
	公 債 管 理	441,413,524	0	△ 536,974	△ 536,974	440,876,550
	市 町 村 振 興 基 金	15,180	0	2,073	2,073	17,253
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	436,728	0	0	0	436,728
	災 害 救 助 基 金	2,137	0	32	32	2,169
	就農支援資金貸付事業	72,089	0	0	0	72,089
	県 営 林 造 成 事 業	337,453	0	△ 3,399	△ 3,399	334,054
	林業改善資金助成事業	100,790	0	0	0	100,790
	沿岸漁業改善資金助成事業	129,434	0	0	0	129,434
	小規模企業者等設備導入資金貸付事業	1,102,716	0	39,479	39,479	1,142,195
	公共用地先行取得事業	959	0	166	166	1,125
住 宅 管 理	7,132,660	0	△ 202,874	△ 202,874	6,929,786	
	計	450,754,010	0	△ 701,311	△ 701,311	450,052,699
用 地 の 公 営 企 業 法 非 適 用 会 計	県営埠頭施設整備運営事業	19,159,782	0	251,019	251,019	19,410,801
	流域下水道事業	24,883,511	0	△ 1,683,948	△ 1,683,948	23,199,563
	計	44,043,293	0	△ 1,432,929	△ 1,432,929	42,610,364
	国 民 健 康 保 険	458,671,469	0	9,708,599	9,708,599	468,380,068
	合 計	953,468,772	0	7,574,359	7,574,359	961,043,131

(注) 上半期予算額には、繰越明許費繰越額を含む。

### 令和元年度特別会計予算の対前年度比較

(単位：千円，%)

	会 計 名	令和元年度 最終予算額(A)	平成30年度 最終予算額(B)	比 較	
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$
普通 会 計 に 属 す る 特 別 会 計	財 政 調 整 基 金	10,526	10,238	288	102.8
	公 債 管 理	440,876,550	474,258,508	△ 33,381,958	93.0
	市 町 村 振 興 基 金	17,253	17,104	149	100.9
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	436,728	426,046	10,682	102.5
	災 害 救 助 基 金	2,169	358,632	△ 356,463	0.6
	就農支援資金貸付事業	72,089	67,032	5,057	107.5
	県 営 林 造 成 事 業	334,054	335,705	△ 1,651	99.5
	林業改善資金助成事業	100,790	100,785	5	100.0
	沿岸漁業改善資金助成事業	129,434	170,367	△ 40,933	76.0
	小規模企業者等設備導入資金貸付事業	1,142,195	937,829	204,366	121.8
	公共用地先行取得事業	1,125	1,234	△ 109	91.2
住 宅 管 理	6,929,786	6,408,393	521,393	108.1	
	計	450,052,699	483,091,873	△ 33,039,174	93.2
用 地 の 公 営 企 業 法 非 適 用 会 計	県営埠頭施設整備運営事業	19,410,801	21,007,605	△ 1,596,804	92.4
	流 域 下 水 道 事 業	23,199,563	25,651,756	△ 2,452,193	90.4
	計	42,610,364	46,659,361	△ 4,048,997	91.3
	国 民 健 康 保 険	468,380,068	462,360,309	6,019,759	101.3
	合 計	961,043,131	992,111,543	△ 31,068,412	96.9

### 第3 県民負担の状況等

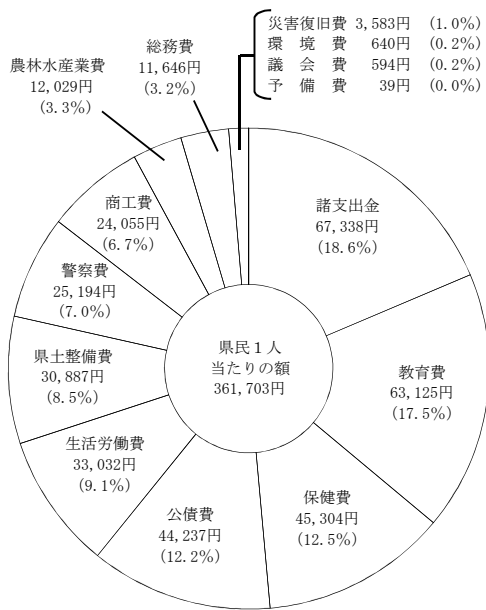
#### I 県民負担の状況

令和2年度一般会計歳入歳出予算の総額は、1兆8,517億2,415万円で県民1人当たりの額（人口は令和2年3月31日現在の住民基本台帳登録人口による。）にすると、361,703円となっています。県税の歳入予算額は、6,556億1,823万円で、県民1人当たりの税負担額は、128,064円となっています。

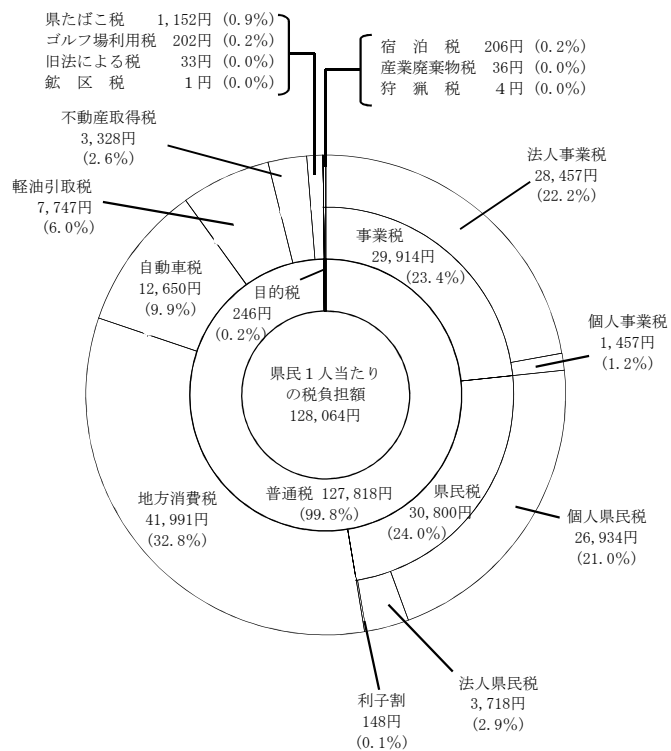
県民1人当たりの目的別支出額及び県税の負担状況は次のとおりです。

#### 令和2年度当初予算（一般会計）

県民1人当たりの目的別支出額の状況



県民1人当たり県税の負担状況



#### II 一時借入金の状況

一時借入金は、県税、国庫支出金等の収入が、これを財源とする事業費等の支出時期と必ずしも一致しないため、一時的に資金が不足することになる場合に、あらかじめ議会の議決を経た額の範囲内で金融機関などから年度内に返還することを条件に借り入れるものです。

令和元年度下半期における各月末の一時借入金の現在高は、次のとおりです。

#### 令和元年度下半期一時借入金の状況

(単位：千円)

区分	一時借入金借入現在高	区分	一時借入金借入現在高
令和元年10月末現在	0	令和2年1月末現在	0
令和元年11月末現在	0	令和2年2月末現在	0
令和元年12月末現在	0	令和2年3月末現在	0